

昭和55年度沖縄周辺重要水産資源調査

1. 目 的

沖縄周辺海域で、網漁業、一本釣漁業の対象となる主要魚種について、資源調査を恒久的に実施し、それぞれの資源の生態、資源の変動法則を明らかにして、沿岸・近海漁業の管理および合理的生産体系の確立をはかる。

2. 調査の概要

1) 個体生態調査

漁獲物を通じて成長と年令・成熟・産卵・系統群・回遊等について知見を得る。

- a) 体長測定調査
- b) 体長・体重調査
- c) 胃内容物・生殖腺調査

2) 漁獲量調査

- a) 水揚地調査
- b) 標本船調査

3. 調査の実施状況

1) 実施機関 沖縄県水産試験場 漁業室

担当者 嘉 数 清 (総括)

川 崎 一 男 (調査測定)

兼 浜 安 信 (")

喜屋武 俊 彦 (調査、取りまとめ)

山 本 隆 司 (調査測定)

金 城 清 昭 (")

海老沢 明 彦 (")

2) 調査対象魚種

a) カ ツ オ

体長測定調査、胃内容物・生殖腺調査、水揚地調査、標本船調査

b) タカサゴ類

体長・体重測定調査、胃内容物・生殖腺調査、水揚地調査

c) ア イ ゴ 類

体長・体重測定調査、胃内容物・生殖腺調査、水揚地調査

3) 鮮魚取扱い市場水揚量調査